

# まちのたから 発見

## 日野の観光名所に

### 旧鎌掛小学校



▲外観や教室等はほぼ当時のまま、会議等で活用されています

#### ●自然とふれあう場所

旧鎌掛小学校は現在NPO法人蒲生野考現倶楽部が町から借り上げ、平成15年から「しゃくなげ学校」として環境学習の場にご利用されています。「里山の知恵が地域を創る」をめざし、ほのぼののコンサートや昔の農機具を使つての農業体験など、里山研究や自然体験を実施する場所となっています。

#### ●さまざまな活用を

旧鎌掛小学校は、全国でも数少ない木造校舎。敷地に一歩足を踏み入れると、この場所だけ時間が止まったかのような懐かしい雰囲気になります。滋賀県内での映像制作を誘致・支援す

#### ●新しい観光

アニメ放送開始後から11月には約60人、12月には約140人、アニメが終わった1月にも約170人の方が訪れました。また、訪れた方も国内では北海道から鹿児島まで、海外ではマレーシアや中国、アメリカのロサンゼルスなど国内外を問わず

るための組織)に登録され、今までNHK連続テレビ小説「芋たこなんきん」等のロケ地として利用されてきました。また、平成24年10月から12月に放送されたアニメ「中二病でも恋がしたい!」では、旧鎌掛小学校が主人公たちの通う学校のモデルになり忠実に再現され、描かれています。

アニメ放送開始後から11月には約60人、12月には約140人、アニメが終わった1月にも約170人の方が訪れました。また、訪れた方も国内では北海道から鹿児島まで、海外ではマレーシアや中国、アメリカのロサンゼルスなど国内外を問わず

たくさんの方が訪れています。土日には、中庭にアニメの一場面を再現した机やイス等が置かれ、記念写真を撮られる方もいるそうです。

「今まで観光は自然や風土など従来からの観光資源をいかけた観光でした。アニメをきっかけに世界中に知れ渡ったこの場所は、新しい観光名所となるチャンス。上手く活用してほしい」と蒲生野考現倶楽部の西浦毅さん。アニメをきっかけに日野の良さを知ってもらえればと語ってくださいました。



(c) 虎虎/京都アニメーション/中二病でも製作委員会

▲アニメでは鎌掛小学校が忠実に再現されています  
(左:旧鎌掛小学校、右:「中二病でも恋がしたい!」の一場面)

## まちづくり応援のため、 貴重なご寄附をいただきました

ふるさと納税制度は平成21年に創設され、「ふるさと」に対し、貢献または応援したいという皆さんの善意や厚志を寄附という形にして、「ふるさと」に届けようとする制度です。

平成24年度は、全国各地の皆さんから多くの寄附をいただきました。誠にありがとうございました。

いただいた寄附につきましては、日野町のまちづくりのため、大切に活用させていただきます。

皆さんもご親戚、ご友人などにお出会いされる機会がありましたら、ふるさと納税制度のご案内をお願いします。

「寄附いただいた方からメッセージをいただきましたので、ご紹介します」

- 子どもたちへの教育事業に
- 幼少期を過ごした日野町に少しでも役立てれば、と思います
- 未来を担う若者たちの教育支援に役立ててください

寄附者数 10名  
寄附金額 753万円

### 心あたたまるご寄附を、ありがとうございました

東京都世田谷区 分林 保弘さん 500万円  
滋賀県草津市 岡 藤太郎さん 50万円(岡診療所)  
岡 敦子さん 10万円

※氏名等の公表に同意いただいた方のみ、紹介させていただきます